

## エルシーブイ FM 第 21 回放送番組審議会

1. 日時 2010年7月28日(水)13時30分から14時30分

2. 場所 諏訪市四賀 エルシーブイ株式会社 本社会議室

3. 出席者 委員定数 7名

出席委員 6名

宮坂 徹	委員長
佐久 秀幸	副委員長
名取 功夫	委員
池田 秀政	委員
奥原 正夫	委員
宮坂 ちとせ	委員

欠席委員 1名

稲垣 勇一	委員
-------	----

放送事業者側 5名

吉澤 君弘	常務取締役
伊藤 敏昭	編成制作部長
田中 淳司	編成制作部次長
小池 利幸	編成制作部 FM 制作課長
清水 裕子	編成制作部 FM 制作課

4. 議事次第

・番組審議会 宮坂徹委員長より開会の挨拶

・「御柱観光情報番組よいさ！」について審議

5. 議事の概要

### 【審査番組】

これまでに行われた、または行われる御柱関連行事などにスポットをあて、当事者などにもゲスト出演していただくなどして、地域にも御柱に関する情報を発信し、機運を高める番組。また、御柱に限らず諏訪地域のイベントなども紹介している。

「御柱観光情報番組よいさ！」に関する、主な意見としては

- ・4分間でよくまとめられているし、御柱検定もおもしろかった
- ・誰が聞くのか考えた時に、地元の人はいいが、観光で諏訪に来た人には知らない言葉が多すぎる
- ・朝、夕方と放送があるが、時間帯が違うのに番組の色合いが同じでいいのか疑問
- ・番組内容が、御柱について地元の人が知りたいこととは違っている気がする
- ・LCV-FMが放送するなら、「御柱観光情報番組」ではなくて「御柱観光情報ラジオ」というコンセプトで、「マラソンラジオ」の時のように、まるまるラジオで統一していった方が、いいのではないか
- ・通勤時間帯の放送なのでよく聞いているが、誰に対して聞かせるラジオなのか、地元なのか、観光客なのかわからない
- ・21万人ラジオと謳っているのだから、地元の人に向けて番組をやるべきだし、LCVの地元に対する姿勢の問題で、散漫にならない放送を心がけて欲しい
- ・4分間という時間で番組をまとめるのは難しいのではないか
- ・地域の人知らない御柱の「再発見」に的を絞ってみれば、もっとおもしろくなるのではないか
- ・テレビとは違う切り口で、ラジオの手軽さと機動性を生かして欲しい
- ・ラジオから毎日「御柱」という言葉が届くのは、諏訪が御柱の年であるという実感があり、いいと思う

以上、各委員から多数のご意見を頂きました。